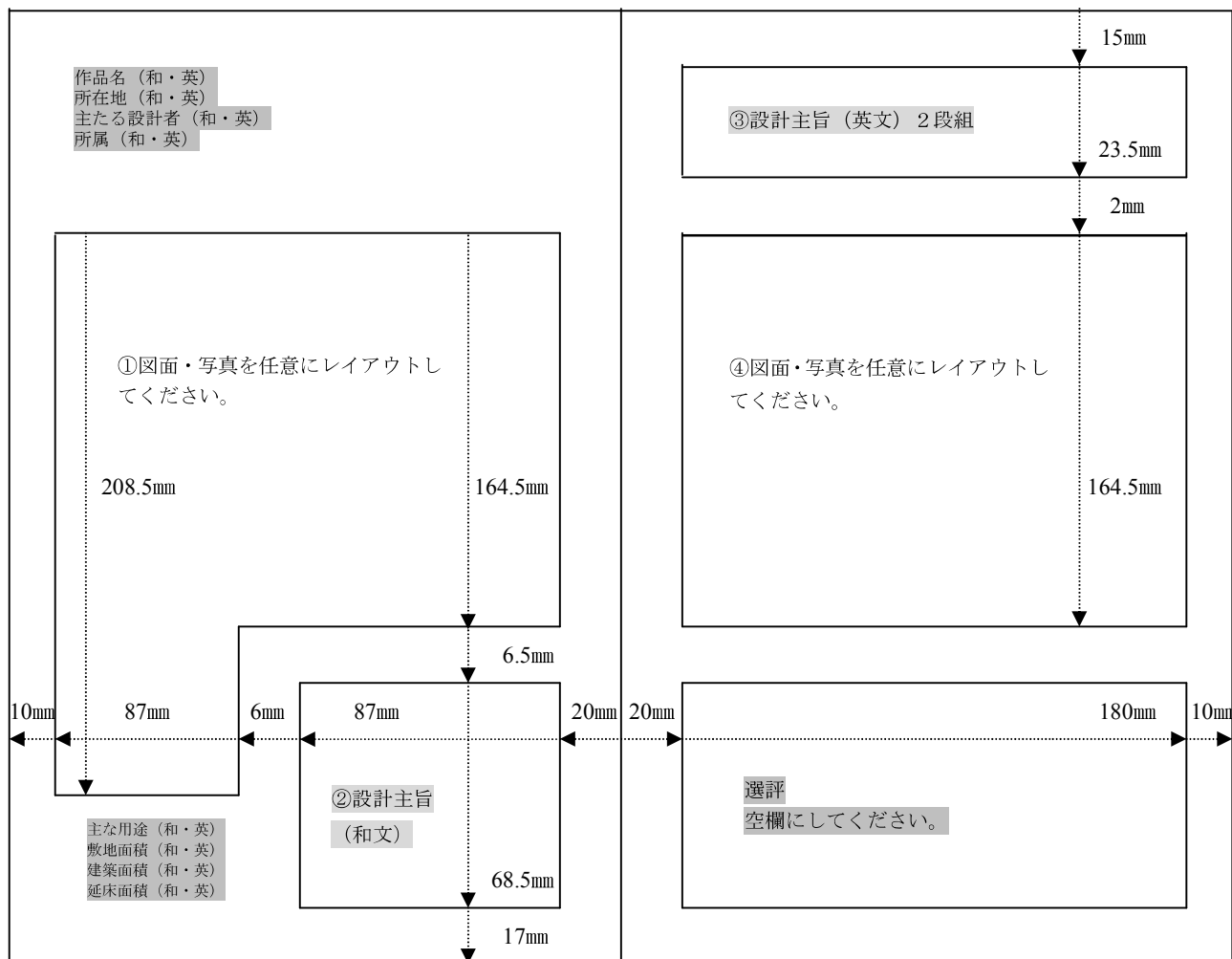


## 作品選集 原稿執筆要領（抜粋）

任意のA4用紙（2枚）に、作品名・所在地・主たる設計者名・所属・主な用途・敷地面積・建築面積・延床面積・設計主旨・図面・写真（キャプション・クレジット）をレイアウトしてください。

### ●レイアウト見本



1) 作品名（和・英） 文字サイズ：和文・英文とも14<sup>号</sup> イト

例：建築会館 AIJ BUILDING

注) 英文はすべて大文字とします。

2) 所在地（和・英） 文字サイズ：和文・英文とも6<sup>号</sup> イト

例：東京都港区芝5-26-20 5-26-20 Shiba, Minato-ku, Tokyo

注) 都道府県名から地番まで記入します。5丁目26番20号ではなく5-26-20としてください。なお、住宅等でプライバシー侵害の

恐れがあるものは可能な範囲でかまいません。

3) 主たる設計者名・所属（和・英） 文字サイズ：和文9<sup>°</sup> イト 英文6<sup>°</sup> イト

例：建築太郎\*・建築一郎\*\* KENCHIKU Taro\*, KENCHIKU Ichiro\*\*

\*日本建築学会・\*\*日本建築設計

\*ARCHITECTURAL INSTITUTE OF JAPAN, \*\*NIHONKENCHIKU SEKKEI

注）掲載する主たる設計者は応募申込書に記載した主たる設計者に限ります。主たる設計者の変更（追加・削除）は一切認めません。所属には（株）などを付けないでください。所属の英文はすべて大文字とします。複数の設計者がいる場合で、所属が異なる場合は、氏名と所属の双方に\*、\*\* を付し対応させてください。

4) 建築概要：主な用途（和・英）、敷地面積、建築面積、延床面積 文字サイズ：和文・英文とも6<sup>°</sup> イト

例：主な用途：事務所 Main use : office

敷地面積：6,850.00m<sup>2</sup> Site area : 6,850.00m<sup>2</sup>

建築面積：1,027.50m<sup>2</sup> Building area : 1,027.50m<sup>2</sup>

延床面積：2,740.00m<sup>2</sup> Total floor area : 2,740.00m<sup>2</sup>

注）各面積は小数点以下2位まで（m<sup>2</sup>単位）を表示します。

5) 設計主旨（和文・英文）

和文は7.5ポイント496字、英文は7ポイント600字を目安として、レイアウトスペースにおさめてください。なお、英文はスペースが狭いので和文の概要を英訳したものでかまいません。また、英文は2段組（間隔は6mm）でお願いします。

6) その他

①、④図面・写真（キャプション・クレジット）のレイアウトは自由とします。なお、**作品名・所在地・主たる設計者・所属・主な用途・敷地面積・建築面積・延床面積**・②設計主旨（和文）・③設計主旨（英文）・選評のスペースは移動できません。